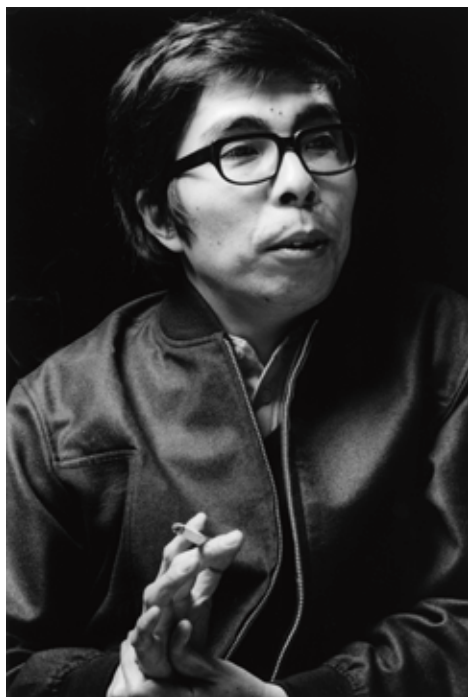


# 秋山庄太郎

## 文士と芸術家の ポートレート展



井上ひさし（小説家・劇作家）1973年撮影

作家たちの  
素顔をつかまえる。

Book  
&  
Art



藤沢周平（小説家）1974年撮影

2021年10月10日(日)

▶ 10月31日(日)

入場無料

【開館時間】 10:00 ~ 18:00 (入館は 17:30 まで)

※最終日 10/31 は 17:00 閉館

【会場】 よねざわ市民ギャラリー (3~9展示室)

【主催】 公益財団法人 米沢上杉文化振興財団

【協力】 秋山庄太郎記念米沢市写真文化賞審査員

(福原有一 友永詔三 秋元貴美子 田辺千勝)

日本写真会 イマジン・アートプランニング

秋山庄太郎写真芸術協会 秋山庄太郎写真芸術館

【後援】 秋山庄太郎記念米沢市写真文化賞実行委員会



福王寺法林  
(日本画家)  
1981年撮影

新型コロナウイルスの感染拡大状況によって記載内容の変更・入場制限を行う場合があります。ご来館の際は感染予防にご協力下さい。

ナセBA

市立米沢図書館 Book & Art よねざわ市民ギャラリー

よねざわ市民ギャラリー

〒992-0045 山形県米沢市中央 1-10-6

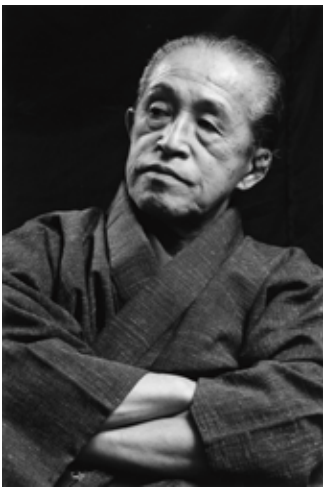
TEL 0238-22-6400 FAX 0238-26-0036

HP <https://www.library.yonezawa.yamagata.jp/naseba/gallery/>

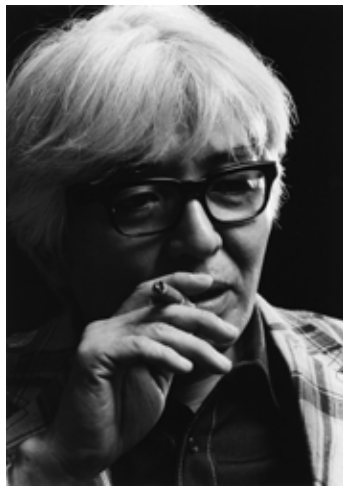
# 秋山庄太郎

Book & Art

文士と芸術家の  
ポートレート展



井上靖 (小説家) 1972 年撮影



司馬遼太郎 (小説家) 1975 年撮影



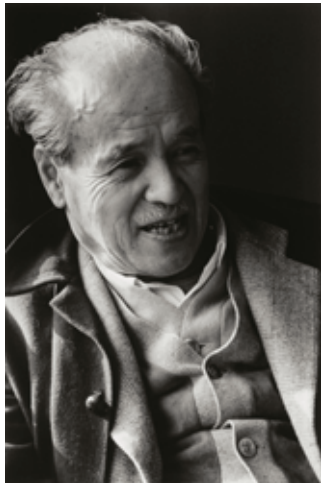
佐藤愛子 (小説家) 1973 年撮影

秋山庄太郎 (1920 ~ 2003) は、「花」「女」のモチーフで知られる戦後日本写真界を代表する写真家です。中でも女優のポートレートは多くの雑誌の表紙やグラビアを飾り、「美しきをより美しく」の理念から写し出された作品は多くの人々の心を魅了し、写真芸術家としての確固たる地位を築きました。一方で、50代から文士や芸術家のポートレートにも本格的に取り組み、年輪の刻まれた自然な表情を巧みにとらえています。また、米沢の風景に魅せられ1970年代に米沢にアトリエ「山粧亭<sup>さんしょうてい</sup>」を構えて東北における撮影拠点とし、最晩年まで通い続けました。2007年に米沢市が創設した「秋山庄太郎記念米沢市写真文化賞」には、全国の写真愛好家から力作の数々が寄せられています。

本展覧会では、「ナセBA」(Book & Art=図書館とギャラリーの複合施設)のコンセプトとリンクさせて、秋山庄太郎が撮影した文士・芸術家のポートレートを中心に、秋山庄太郎が自らコレクションした絵画等の芸術作品や文士直筆の色紙も紹介します。



三岸節子 (洋画家) 1976 年撮影



小糸源太郎 (洋画家) 1960 年頃撮影



福王寺一彦 (日本画家) 2001 年撮影

## 【関連事業】

スライドレクチャー

「秋山庄太郎Book & Art 撮影こぼれ話 (仮)」

上野 正人 氏 (秋山庄太郎写真芸術館館長)

日時: 10月10日 (日) 10:30 ~ 12:00

会場: ナセBA (1階体験学習室)

定員: 15名程度

申込受付: 9月9日 (木) 10:00 ~

(TEL 0238-26-3010 市立米沢図書館)

第14回「秋山庄太郎記念米沢市写真文化賞」

入賞作品展 (市民ギャラリー1~2展示室)

10月16日 (土) ~ 31日 (日)

## 秋山庄太郎 (あきやま しょうたろう)

1920 ~ 2003

昭和・平成を代表する数多くの女優をはじめ、俳優・文士・芸術家のポートレートを撮影。「美しきをより美しく」、「アマチュア畏るべし」を信条とし、写真芸術としての「花」をライフワークとする。紫綬褒章・旭日小綬章受章。



「山粧」(撮影地: 米沢)

## アクセス

- JR 米沢駅から 1.5 km (市民文化会館となり) 市内循環バス左回り路線「ナセBA前」下車 JR 米沢駅からタクシーで約 5 分
- 東北中央自動車道米沢中央 IC より車で約 10 分

